

東神奈川駅周辺の拠点整備に関するアンケート調査結果について

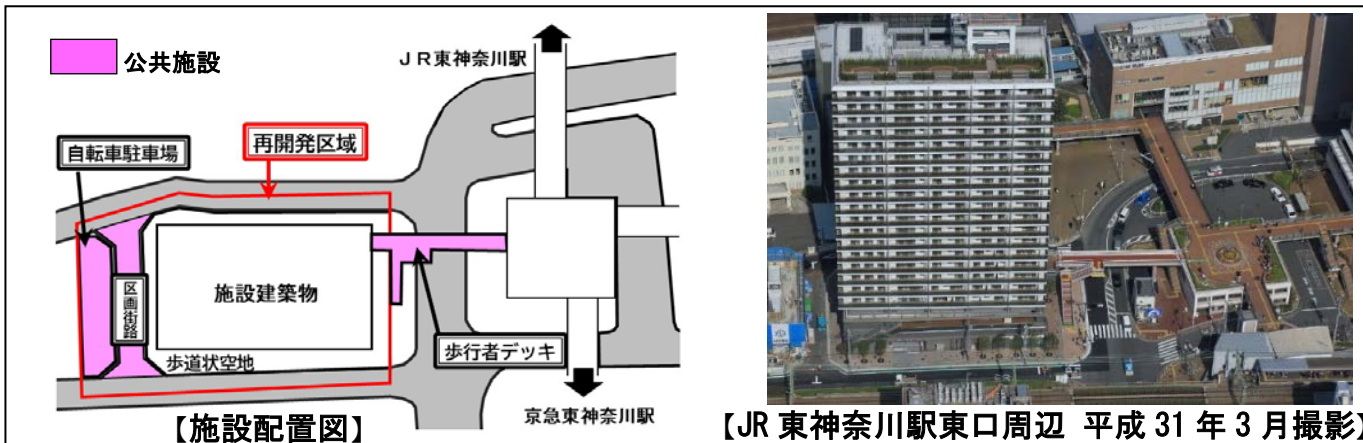
本市では、市街地開発事業に対する整備効果検証の一環として、事業完了地区の周辺にお住まいの方や、来街者の方などを対象としたアンケート調査を、平成23年度から実施しています。

JR東神奈川駅東口では、このたび東神奈川一丁目地区第一種市街地再開発事業が竣工し、東神奈川駅周辺の拠点整備が完了しました。そこで東神奈川一丁目地区の再開発及び東神奈川駅周辺の拠点整備について、令和2年12月にアンケート調査を実施しましたので、結果を報告します。

1 東神奈川駅周辺の拠点整備の概要

(1) 東神奈川一丁目地区第一種市街地再開発事業（事業年度 平成26年度～令和2年度）

- ・ 建築概要: 地上20階、地下1階
- ・ 公共施設: 区画街路、自転車駐車場、歩行者デッキ
- ・ 主要用途: 共同住宅、店舗



(2) その他の拠点整備

【東神奈川駅東口地区第一種市街地再開発事業】

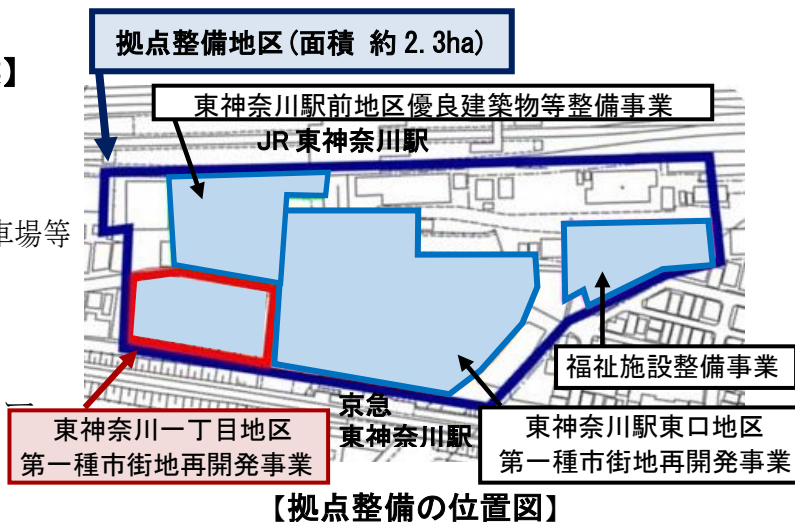
- ・ 事業年度: 平成11年度～平成14年度
- ・ 建築概要: 地上19階、地下1階
- ・ 主要用途: 共同住宅、店舗、保育所等
- ・ 公共施設: 駅前広場、歩行者デッキ、自転車駐車場等

【東神奈川駅前地区優良建築物等整備事業】

- ・ 事業年度: 平成10年度～平成15年度
- ・ 建築概要: 地上19階、地下1階
- ・ 主要用途: 共同住宅、店舗、区民文化センター

【福祉施設整備事業】

- ・ 事業年度: 平成12年度～平成15年度
- ・ 主要用途: 横浜市東部地域養育センター、横浜光センター



2 調査概要（調査期間 令和2年12月1日～令和2年12月23日）

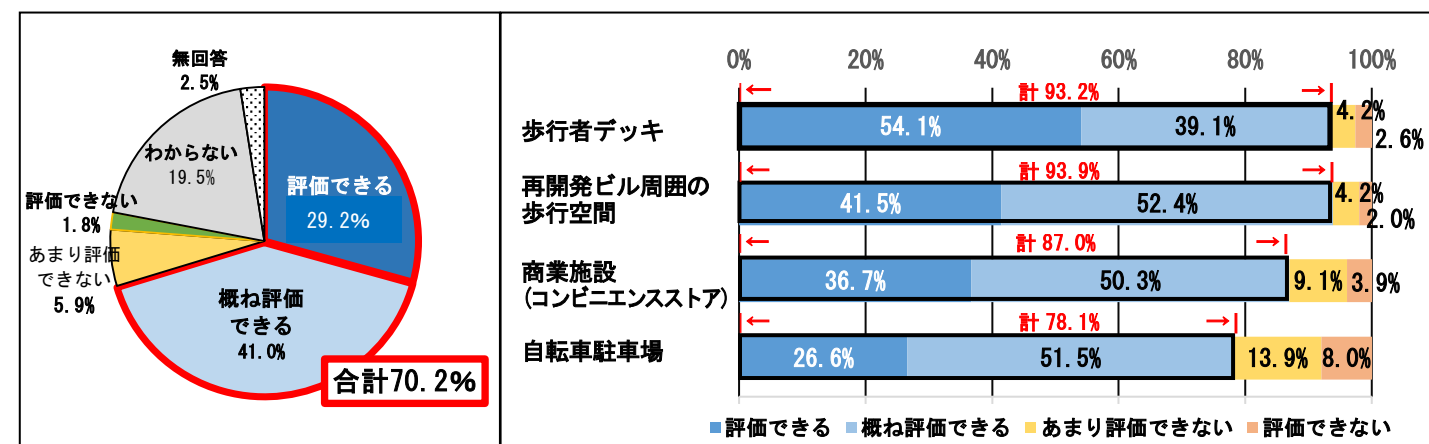
調査対象者	調査方法	回答数/配布数
駅周辺の居住者	JR東神奈川駅東口周辺の居住者のうち住民基本台帳から無作為抽出した3,000人に調査票を郵送	982/3,000 (回収率32.7%)
駅周辺の来街者	JR東神奈川駅東口周辺を訪れた来街者2,000人に街頭で調査票を配布	567/2,000 (回収率28.4%)
再開発ビル居住者	東神奈川一丁目再開発事業で建築した共同住宅の居住者に調査票を全戸ポストに配布	61/110 (回収率55.5%)

3 調査結果の概要

(1) 東神奈川一丁目地区第一種市街地再開発事業に対する評価

東神奈川一丁目地区第一種市街地再開発事業が行われたことに対する評価は、「評価できる」「概ね評価できる」の合計回答率が70.2%となりました。

整備した施設に対する「評価できる」「概ね評価できる」の合計回答率は、「歩行者デッキ」が93.2%、「再開発ビル周囲の歩行空間」が93.9%となる等、高い評価となりました。



【再開発事業に対する評価】

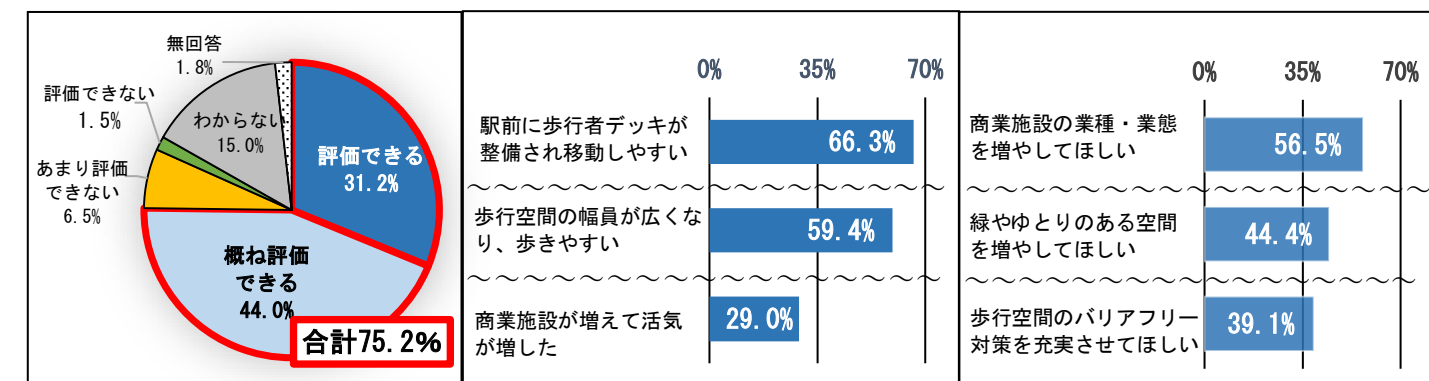
【整備した施設の評価（施設利用者の回答を集計）】

(2) 東神奈川駅周辺の拠点整備に対する評価

東神奈川駅周辺の拠点整備が行われたことに対する評価は、「評価できる」「概ね評価できる」の合計回答率が75.2%となりました。

評価できる点では、「駅前に歩行者デッキが整備され移動しやすい」「歩行者空間の幅員が広くなり、歩きやすい」「商業施設が増えて活気が増した」が上位となりました。

今後に期待する点は、「商業施設の業種・業態を増やしてほしい」、「緑やゆとりのある空間を増やしてほしい」、「歩行空間のバリアフリー対策を充実させてほしい」が上位となりました。



【拠点整備に対する評価】

【評価できる点（上位3項目）】

【今後に期待する点（上位3項目）】

4 アンケート調査の活用について

今回の調査結果は、地域の方々や関係者等で情報を共有するとともに、引き続き、東神奈川駅周辺におけるまちづくりに生かしていきます。今後も、市街地開発事業が完了した地区に対して、アンケート調査を実施し、結果の分析・検証を通じて、市街地開発事業の計画づくりや事業推進に生かしていきます。